

2019年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会発表プログラム(1)

A会場 : N118

一般講演 A1 座長 : 前田憲成(九州工業大学)

講演番号	講演時間	登壇者	所属	演題名	頁
A1-1	9:30~9:45	宮城俊彦	元沖縄県衛生環境研究所	九州沖縄における水環境研究の現状と展望	1
A1-2	9:45~10:00	Sani KHALIYAH	北九州市立大学	Two Stage Mesophilic Anaerobic Co-digestion between Waste Activated Sludge and Greasy sludge	2
A1-3	10:00~10:15	大迫美結	長崎大学	熱処理を用いた逆浸透膜の高阻止化	3
A1-4	10:15~10:30	坂本将	熊本大学	森林土壌由来水抽出有機物の三次元蛍光分析におけるEDTA添加効果	4
A1-5	10:30~10:45	新屋裕太	北九州市立大学	酸素透過膜を用いた生物膜による硝化反応の基礎検討	5

一般講演 A2 座長 : 伊豫岡宏樹(福岡大学)

講演番号	講演時間	登壇者	所属	演題名	頁
A2-1	10:55~11:10	中野拓治	琉球大学	連続流入間欠ばっ気活性汚泥法による農業集落排水処理水の灌漑利用からみた水質特性と運転管理	6
A2-2	11:10~11:25	秦弘一郎	福保環研	難分解性有機物の試験方法に関する検討	7
A2-3	11:25~11:40	Ngo My Thi Tra	長崎大学	Addressing saltwater intrusion by using a simple submerged tubular direct contact membrane distillation system	8
A2-4	11:40~11:55	長野厚志	北九州市立大学	担体ろ過法を用いた下水中の固形物除去の基礎的検討	9
A2-5	11:55~12:10	鹿狹耕太郎	熊本大学	MBRを用いた部分亜硝酸化-Anammoxプロセスへの有機物負荷の影響	10
A2-6	12:10~12:25	星子裕貴	九州工業大学	キノロン系化合物によるデロビブリオ属細菌の大腸菌捕食阻害	11

一般講演 A3 座長 : 山田真義(鹿児島高専)

講演番号	講演時間	登壇者	所属	演題名	頁
A3-1	14:10~14:25	内田雅也	有明高専	海産甲殻類アミを用いたジノテフランおよびスルホキサフロルの生態影響評価	12
A3-2	14:25~14:40	ダオ ティ ミン グエット	北九州市立大学	Pesticide removal in the nitrifying expanded-bed filter at drinking water treatment plant	13
A3-3	11:40~14:55	深山総太郎	長崎大学	デジタルカメラを活用した簡易な湖水水質分析法の開発	14
A3-4	14:55~15:10	佐藤雄斗	熊本大学	地下水中硝酸性窒素濃度の変動とその要因	15
A3-5	15:10~15:25	福本大地	佐賀大学	下水放流口を起点とした河口沿岸域における栄養塩輸送に関する研究	16

2019年度日本水環境学会九州沖縄支部研究発表会発表プログラム(2)

B会場：N120

一般講演：B1 座長：東野誠(大分高専)

講演番号	講演時間	登壇者	所属	演題名	頁
B1-1	9:30～9:45	伊豫岡宏樹	福岡大学	農業用水管理施設の重要度評価の試み～羽根戸地区、飯盛地区の比較～	17
B1-2	9:45～10:00	Peerawat Khongkliang	北九州市立大学	Biogas upgrading from hydrogen gas by anaerobic digestion process	18
B1-3	10:00～10:15	大田健司	熊本大学	海洋性Anammox細菌の懸濁態培養における塩分の影響	19
B1-4	10:15～10:30	ソン ム	北九州市立大学	Dynamic behaviors of methanogenic biomass for anaerobic fermentation under acidic pH conditions	20
B1-5	10:30～10:45	徳永翔一	鹿児島高専	天然鉱物と活性炭を添加した中温メタン生成活性値の比較	21

一般講演：B2 座長：伊藤紘晃(熊本大学)

講演番号	講演時間	登壇者	所属	演題名	頁
B2-1	10:55～11:10	東野 誠	大分高専	大野川流域での硝酸性窒素吸支における水田の役割	22
B2-2	11:10～11:25	松木昌也	福保環研	同位体を用いたシアノトキシン類の一斉分析法の開発と福岡県における実態調査	24
B2-3	11:25～11:40	グエン テアン	北九州市立大学	CFD Study of effectiveness of Inclined Plates in Lamella Settlers	26
B2-4	11:40～11:55	園田秀介	長崎大学	牡蠣殻とトウモロコシ穂軸炭を生物担体として用いた湖水浄化法の開発	27
B2-5	11:55～12:10	麻生大樹	大分高専	砂と粘土の混合地盤からの降水による塩分の除去	28
B2-6	12:10～12:25	大津侑也	北九州市立大学	余剰汚泥の嫌気性消化における低温加熱処理による効果	29

一般講演：B3 座長：藤岡貴浩(長崎大学)

講演番号	講演時間	登壇者	所属	演題名	頁
B3-1	14:10～14:25	志水信弘	福保環研	福岡県内河川におけるLAS排出負荷量	30
B3-2	14:25～14:40	グエン ヴィエト ホアン	北九州市立大学	Alternative Method to Determine Blower Capacity against Peak Pollutant Load in Wastewater Treatment System	31
B3-3	11:40～14:55	牧野晃歩	佐賀大学	下水処理水を受水する水路内水質分布と灌漑効果に関する現地調査	32
B3-4	14:55～15:10	藤本喬大	熊本大学	浸漬型MBRにおけるPTFE膜の親・疎水性と膜ファウリング挙動との関係	33
B3-5	15:10～15:25	田原幸太	福岡大学	都市河川に残された湿地環境の評価～ハカタスジシマドジョウの生息環境に着目して～	34